

## 令和 2 年度 にいがた農業応援ファンド（概要）

JAグループ新潟では、JA自己改革で掲げる3つの基本目標（農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化）を具体的に実現していくため、平成28年度から農業者への支援として「にいがた農業応援プログラム」を展開しています。

令和2年度においても、支援メニューの拡充を図り、積極的に取り組みます。

### 1 億円園芸産地チャレンジ事業<新設>（助成枠：200万円）

・「産地育成計画」を策定している園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新規取り組み等を実践する際に要する費用の一部を助成（助成率50%、上限50万円）します。

#### ・ 申請期間

上期：令和2年 4月1日 ～ 令和2年 4月30日（助成金交付予定時期：令和2年8月）

下期：令和2年10月1日 ～ 令和2年10月30日（助成金交付予定時期：令和3年2月）

・ 申請額が助成枠を超過した場合は、抽選となります。

※対象費用は税抜価格、助成は1事業対象者につき1回となります。

### 園芸生産拡大支援事業<継続>（担い手向け支援、助成枠：200万円）

・ 園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取り組みに要する費用の一部を助成（助成率30%、上限30万円）します。

#### ・ 申請期間

上期：令和2年4月1日 ～ 令和2年4月30日（助成金交付予定時期：令和2年8月）

下期：令和2年10月1日～ 令和2年10月30日（助成金交付予定時期：令和3年2月）

・ 申請額が助成枠を超過した場合は、抽選となります。

※1億円園芸産地チャレンジ事業と重複して申請する場合、同じ品目でなければ申請可能です。

※対象費用は税抜価格、助成は1事業対象者につき1回となります。

## 新規・親元就農応援事業課<継続>（助成枠：20百万円）

### 【新規就農応援事業】

新潟県内において、営農を今後も継続する（または、実施期間中に就農する）見込みである認定新規就農者に対し、営農費用の一部を助成（1事業対象者あたり上限20万円）します。

### 【親元就農応援事業】

農業に従事する意欲を有して新たに親元で就農を開始する子（孫を含む）またはその配偶者等を持つ農業者（個人および雇用保険被保険者が3親等以内の親族のみの法人）に対し、その営農費用の一部を助成（1事業対象者あたり上限20万円）します。

- ・事業対象者 両事業ともに申請にはいくつかの要件を満たす必要があります。
- ・申請期間 令和2年7月1日～令和2年7月31日（助成金交付予定時期：令和2年12月）
- ・助成枠を超過した場合は、助成決定者全員に交付できるよう減額調整となります。

※両事業ともに助成は1事業対象者につき1回となります。

## 商談会等販路拡大の活動支援事業<継続>（助成枠：10百万円）

- ・商談会等を通じて県産農畜産物の販路拡大に取り組む担い手等（JA生産部会を含む）に対して、その取り組みに要する費用の一部を助成（国内：上限10万円、海外：上限50万円）します。
- ・申請期間 令和2年2月3日～令和2年12月30日  
〔助成金交付予定時期：第1回(2/3～3/31)、第2回(4/1～6/30)受付分…令和2年9月〕  
〔第3回(7/1～9/30)、第4回(10/1～12/30)受付分…令和3年3月〕
- ・申請額が助成枠を超過した場合は、その期の申請者で助成額を按分・減額し、以後受付は行いません。

※対象費用は税抜価格、助成は1事業対象者につき国内2回、海外1回となります。

※受付は年4回実施します。

※詳細は、お近くのJAへお問い合わせください。

（担い手農支援部 担い手・営農支援課）

※掲載内容の無断使用・転載を禁じます。